



夏期の水難防止



水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。

特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落するなどの水難が後を絶ちません。

過去には、子供のみで川遊び中に流されたり、レジャー中のカヤックが転覆するなどして、死亡する水難が発生しています。また県外の海で遊泳中に溺水する水難も発生しています。「水」に対する危険性について、家族や仲間と話し合い、地域全体で改めて危険箇所を点検するとともに、魚釣りや水遊びの際には、ライフジャケットを着用するなど、必要な安全対策を行いましょう。

令和6年中の水難発生状況

区分	発生件数	死者	負傷者	無事救出
河・川	10件	4人	2人	11人
用水路	6件	4人	1人	1人
プール	1件	0人	0人	1人
その他	2件	2人	0人	0人
合計	19件	10人	3人	13人



子供から目を離さない

魚釣り水遊びは複数

危険箇所の点検を

過去には親や保護者が付近にいながら子供から目を離した隙に、池等に転落する水難が発生しています。

子供は活動的で常に動き回ることを念頭に、子供を遊ばせる時は、周囲に危険箇所がないかを確かめ、目を離さないようにしましょう。

一人で魚釣りや水遊びに出かけると、万が一水難に遭った際に助けを呼ぶことができません。

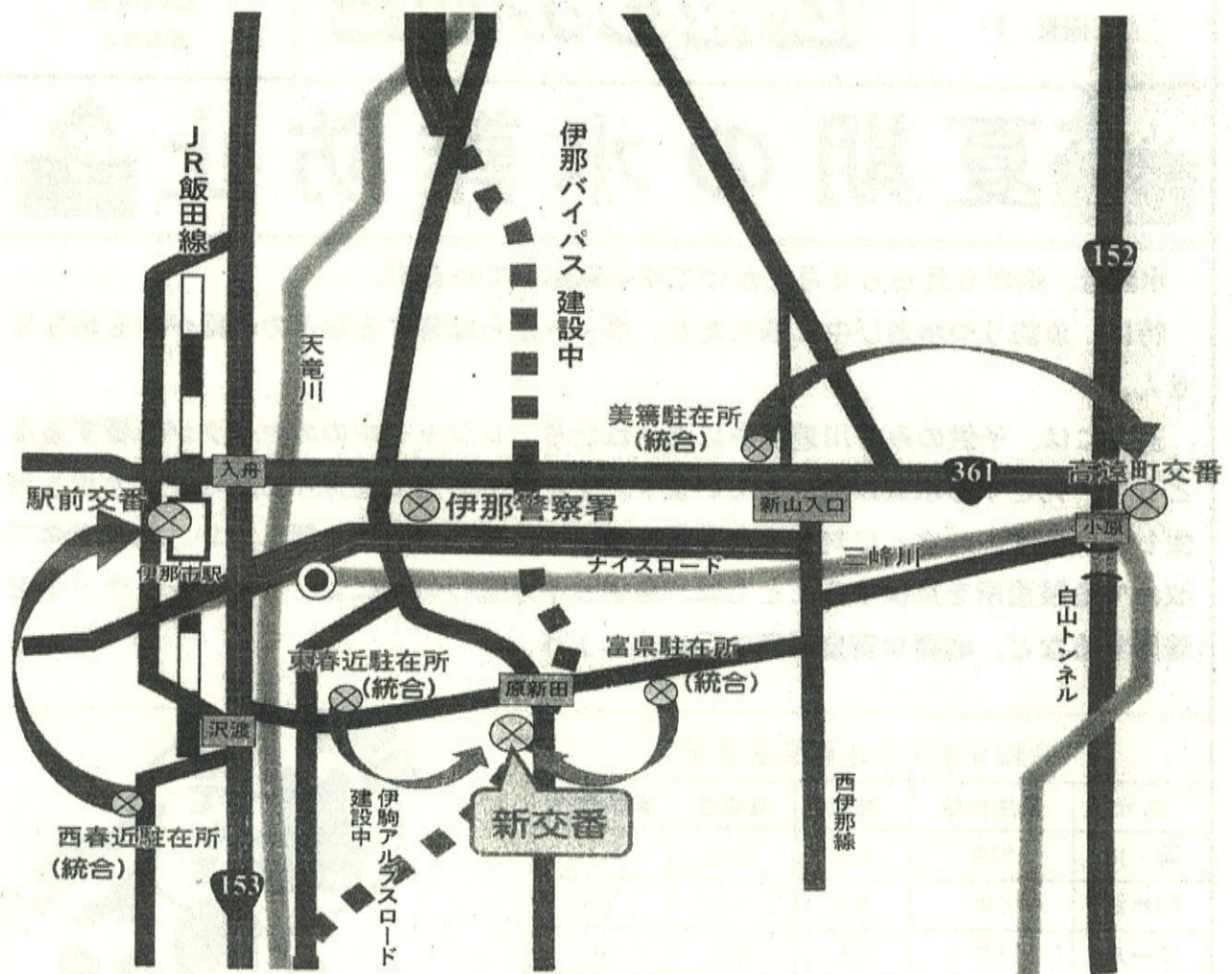
なるべく複数人で出かけるとともに、ライフジャケットを着用しましょう。

また、子供だけで遊んでいる場合には、周囲にいる人が注意してあげましょう。

普段は干上がっている河川敷でも局地的な豪雨により、短時間で水位が上昇する場所があります。

各家庭や地域等で危険箇所を点検するとともに、危険箇所の管理者に事故防止施設の設置を要望するなど、安全対策を講じましょう。

伊那警察署 新交番・駐在所再編成 に向けて



○ 竜東地域に24時間体制の新交番を・・・

美簔、富県、東春近、西春近の4駐在所は、長年にわたり地元皆様に大事にされて運営してきましたが、県下屈指の老朽化した施設となり、早急な対応が必要になっています。しかし4駐在所が建設された約50年前と違い、事件事故や各種災害は、昼夜を分かたず頻発しているという治安情勢の変化や、伊駒アルプスロードの建設計画が進んでいる中、市街地化する竜東地区の治安を守るためには、上記駐在所を新交番と既存の交番に再編成し、複数の警察官が常駐する24時間体制の交番に統合する計画です。

○ 再編成時期・内容

- ◎ 再編時期
令和9年3月ごろ（新交番の運用開始に合わせて）
- ◇ 美簔駐在所
高遠町交番に統合
- ◇ 富県・東春近駐在所
両駐在所管轄と伊那市駅前交番管轄のうち天竜川東岸地区を合わせた地域を管轄とする新交番に統合
- ◇ 西春近駐在所
伊那市駅前交番に統合

○ 見込まれる効果

伊那市内に24時間・365日警察官が稼働する交番が一つ増えることにより現状、夜間・休日は2交番で各種事案対応しているところ、3交番での対応ができ、相互に管轄をカバーし合うことで警戒力・事案対応力が大幅に強化されます。



市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。（長野県警察本部・伊那警察署）